

◆令和2年度 地方創生推進交付金 実施事業一覧

(単位:円)

No.	事業主体名称	事業名及び内容	交付決定額	実績額
1	泉南市 (人権推進課・長寿社会推進課・家庭支援課・生活福祉課・文化振興課(図書館)・産業観光課)	【事業名】 子どもやおとなが夢や希望を語り心身ともに豊かに育つ地域共生のまちづくり推進事業 【内容】 ・地域に小さな交流・相談拠点の整備を行い、子どもから大人まで悩み事や抱える課題を気軽に相談ができる体制を整える。	7,590,000	7,536,082
2	泉南市 (生涯学習課)	【事業名】 国際的スポーツエリア「SENNANCAMP」創造事業 【内容】 WMG2021関西のレガシーや既存の施設群を有効活用し、子どもから高齢者まで生涯にわたリスポーツが楽しめ、国内外の学校やクラブによる合宿が可能なエリア「SENNAN CAMP(せんなんキャンプ)」としてのブランディングを産官学の連携により構築する。	3,590,000	3,590,000
3	KIX泉州ツーリズムビューロー	【事業名】 泉州観光DMO推進事業 【内容】 認知度向上、セカンド・デスティネーション、体験型観光の3つのコンセプトのもと事業を展開することにより、観光客数および地域内消費額の増加による地域経済の活性化を図る。	2,426,000	2,426,000
4	泉南市 (政策推進課・産業観光課・生涯学習課) NPO法人地域活性化センター	【事業名】 観光誘客連携による地域活性化事業 【内容】 参画市町村への不特定来訪旅行者のデータ収集規模を拡大し一元管理することにより、全国の恋人の聖地への旅行見込客たる大都市圏の特定個人に対して、IoTの活用により個人に対して直接広報・PRができる環境を整備する。また、整備した環境を活用してプロモーション等を行う。	15,297,000	14,460,234
計			28,903,000	28,012,316

令和2年度 地方創生推進交付金 事業報告

◆事業No:1

担当部局	事業名
総合政策部・福祉保険部・健康子ども部・市民生活環境部・教育部 人権推進課・長寿社会推進課・家庭支援課・生活福祉課・文化振興課(図書館)・産業観光課	子どもやおとなが夢や希望を語り心身ともに豊かに育つ地域共生のまちづくり推進事業
交付金決定額 (単位:円)	実績額 (単位:円)
7,590,000	7,536,082
事業概要	
本市では「地域支え合い推進条例」を制定し、その中で「市、市民、区・自治会等、関係機関、事業者」それぞれの役割により「支え合う」ことを規定している。少子高齢化により地域の人口減少が急速に進み地域でのつながりが一層希薄になる中、地域住民等の活発な交流やつながりを再生し、また子どもから大人まで悩み事や抱える様々な課題等を気軽に相談でき、解決策をともに考えることができる地域住民による地域住民のための交流・相談窓口拠点を既存の建物等を活用して地域に整備し、そこで新たに養成した地域住民サポーターによる第一次的な相談対応を行い、必要に応じて専門の行政所管部署や専門機関へつなぐ体制を整える。また、地域に整備された交流・相談拠点到子どもから高齢者まで好きな時に安心して歩いて出向くことができる環境整備を併せて行う。	
事業成果	
【ゆうてみいサポーターでつながる子どもの権利が大切にされる地域共生社会実現事業】人権推進課 事業費実績額 1,144,995円 ※地方創生推進交付金1/2 572,497円 ・サポーター養成に必要な研修教材の作成や子どもオンブズパーソン制度の立ち上げ準備を行う。子どもに対し相談することが子どもの権利であることを伝えるための権利研修を実施した。 【ソフト事業】995,495円 (1)講師謝礼等(・研修講師謝礼・ガイドライン作成指導謝礼・オンブズ会議謝礼) 540,000円 (2)講師旅費 36,760円 (3)啓発グッズ・事務用品等購入 261,999円 (4)印刷製本費(ガイドライン・ハンドブック作成) 147,400円 (5)郵便料 3,000円 (6)サポーター・スタッフ・全体研修会場借上 6,336円 【ハード事業】149,500円 ・パソコン等備品購入費 149,500円 【SOS～相談体制の構築・強化及び小さな拠点機能等整備事業】家庭支援課・長寿社会推進課・文化振興課 事業実績額9,315,620円 ※地方創生推進交付金1/2 4,657,810円 ・民間事業者、地域住民等との協働により地域に子どもから大人まで気軽に相談できる体制づくりと、気軽に集まることができる居場所の整備を行う。	

(1)子どもの居場所づくりへの支援【家庭支援課】

・地域の子どもたちを対象に食事などの提供をとおして、子どもたちを見守り、子どもたちが気軽に安心して不安や悩みなどを相談できる拠点となる「子ども食堂」を実施する団体を1事業者募集し、その設備及び運営にかかる費用の一部を泉南市子どもの居場所づくり事業補助金として補助を行った。

【ソフト事業】200,000円

・補助金(事業運営に要する費用:食材費・消耗品・日用品等) 200,000円

【ハード事業】1,000,000円

・補助金(設備整備に要する経費:炊事場等修繕改修・炊飯器等備品購入) 1,000,000円

(2)図書館居場所・相談コーナー設置【文化振興課】

・青少年が一人でも、仲間と一緒にでも、用事がある時もない時も立ち寄れる場所として、生きていくうえで遭遇する悩み解決に役立つ本などをそろえた「お悩み解決!ティーン'sコーナー」を開設し、青少年の悩みに耳を傾ける「きらめきサポーター」を養成し、ティーン'sコーナーに配置を行った。

【ソフト事業】1,109,698円

・講師謝礼・有償ボランティア謝礼 40,500円

・PRパンフレット作製(用紙、インク等) 102,495円

・展示グッズ展示ラック作成用木材 45,605円

・ボランティア保険 4,000円

・図書・視聴覚資料等の購入 917,098円

【ハード事業】335,850円

・備品購入費(ソファ、照明、ブックトラック、コンテナ) 335,850円

(3)多世代対応型総合相談センター整備【長寿社会推進課】

・地域において、地域住民等による「福まちサポートリーダー」を養成し、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)等の協力により、多世代に対応し得る「(仮称)総合相談センター」を開設する。多世代が利用できる、かつ、安否確認等の訪問活動の小さな拠点機能を有する施設として新家サングリーン自治会集会所を修繕し、整備を行った。

【ソフト事業】3,870,072円

・研修等講師謝礼 445,000円

・事務用品等 225,072円

・センター運営等委託(1,600,000円×2事業者) 3,200,000円

【ハード事業】2,800,000円

・施設整備(既存施設の改修:車いす用スロープ設置、屋根瓦葺き替え他工事費用) 2,000,000円

・備品購入費(パソコン・プリンター・保管庫等)(400,000円×2事業者) 800,000円

【農業漁業体験の実施】産業観光課

事業費実績額1,500,000円 ※地方創生推進交付金1/2 750,000円

・農業漁業体験を多世代交流の絶好の機会及び一つの多世代が集まる居場所にとらえ、地域の交流活性化を促進する。農業漁業体験メニューの開発、普及・PRの実施、体験者受け入れの体制構築を行う。

【ソフト事業】1,500,000円

・補助金(先進地視察に係る費用、消耗品(トナー等)、専用サイト構築業務委託、事業者負担)

【防犯カメラ設置促進事業】生活福祉課

事業費実績額3,111,550円 ※地方創生推進交付金1/2 1,555,775円

防犯環境の整備を行うことで、子どもから高齢者まで地域の相談拠点・地域の居場所への移動の安全を確保するとともに、地域の安全形成を促進する。

【ハード事業】3,111,550円

・防犯カメラシステム購入費用(7台分)

令和2年度 地方創生推進交付金 事業報告

◆事業No:2

担当部局	事業名
教育部 生涯学習課	国際的スポーツエリア「SENNANCAMP」創造事業
交付金決定額（単位:円）	実績額（単位:円）
3,590,000	3,590,000
事業概要	
WMG2021関西のレガシーや既存の施設群を有効活用し、子どもから高齢者まで生涯にわたリスポーツが楽しめ、国内外の学校やクラブによる合宿が可能なエリア「SENNAN CAMP(せんなんキャンプ)」としてのブランディングを産官学の連携により構築する。 これにより、地域の誇りの高揚、持続的な雇用の確保、健康寿命の延伸を図り、誰もが健康でいきいきと活躍でき国内外から訪れたいくなるまち「せんなん」を創造する。 【SENNAN CAMPのブランディング】 学生などを対象としたスポーツ合宿のみならず、野外キャンプ、オートキャンプ、グラマラスキャンプなど様々なキャンプが可能な一大拠点としての「泉南」を大学連携でブランディングする。 【スポーツコミッションの設立及びポータルサイトの構築】 官民施設の活用利便性向上のため、官民連携によるスポーツコミッションを設立、ポータルサイトの構築を始めとした一元的な予約管理やスポーツ合宿の誘致・斡旋を行う。 【泉南オープンウォータスイミング大会開催】 WMG2021関西を翌年に控え、市民レベルでの国際大会を実施する。 【WMG2021関西 連携誘客イベントの開催】 WMG2021関西開催に絡め、より多くのインバウンドを呼び込むため誘客イベントを実施する。 【マイナースポーツの支援】 既存施設等を活用し、マイナースポーツの普及を図る取組に対し、支援を行う。 【トップアスリート雇用支援】 世界大会での活躍など顕著な成績を残した元アスリートを雇用し、市民にハイレベルな技術指導を行う事業者に対し支援を行う。 【トップアスリート派遣】 スポーツ国際交流員(SEA)や現役スポーツ大学生を地域のスポーツ団体に派遣し、市民スポーツのレベル向上・体力向上及び国際感覚の醸成を行い、技術のみならずコミュニケーション能力においても、国際的に通用する人材を育成する。 【夢の教室開催】 市内各小中学校へトップアスリート等を派遣し、夢を持つことの大切さやチーム連携の大切さを伝え、未来ある子どもたちに、夢(目標)を持つことの大切さを感じてもらい、国際的に通用する人材を育成する。 【市民いきいき健康教室】 市民の健康促進を行うため、SENNANCAMPを活用し、全市民を対象とした健康教室等を開催する団体や事業者に対し、一定の補助を行う。	

事業成果

事業実績額 7,180,300円 ※地方創生推進交付金1/2 3,590,000円

【ソフト事業】

1.「SENNAN CAMP」ブランディング業務 385,000円

2020年度にオープンした「りんくう公園」を契機として、スポーツを核とした交流人口の増加、子どもから高齢者まで生涯にわたリスポーツを楽しむ国内外の学校やクラブによる合宿可能なエリア「SENNAN CAMP」としてのブランディングを構築するため、和歌山大学との共同研究を行う。

ブランディング調査のための業務委託料

2.泉南オープンウォータスイミング大会開催業務 5,687,000円

WMG2021関西を前年に控え、タリイサザンビーチにおいて市民レベルでの国際大会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症防止のため大会を中止。

WMG機運醸成のため情報発信PRに関する事業を進める必要があり、オリンピック 松田丈志さんと巡る、感じる泉南市として、大会会場となるタリイサザンビーチ周辺の案内や、ビーチスポーツの紹介、泉南市内の歴史観光スポットを合わせてPRする動画の制作・市役所玄関ロビーでのDVD放映など発信などを行った。

WMG2021関西泉南市実行委員会負担金

3.夢の教室開催業務 1,108,300円

市内各小中学校へトップアスリート等を派遣し、夢を持つことの大切さやチーム連携の大切さを伝え、未来ある子どもたちに、夢(目標)を持つことの大切さを感じてもらい、国際的に通用する人材を育成する。

夢の教室開催のための業務委託料

令和2年度 地方創生推進交付金 事業報告

◆事業No:3

担当部局	事業名
市民生活環境部 産業観光課	泉州観光DMO推進事業 (観光分野)
交付金決定額 (単位:円)	実績額 (単位:円)
2,426,000	2,426,000
事業概要	
マーケティング調査結果を踏まえ、次の3つのコンセプトのもと以下の事業を展開することにより、観光客数および地域内消費額の増加による地域経済の活性化を図る。 (認知度向上) 泉州地域には、大阪府内でありながら、海や山といった自然があり、また百舌鳥古墳群をはじめ、岸和田城やだんじり祭りといった歴史文化資産が存在している。食においても、大阪湾の魚介類や地場の農産物等の食材が豊富で、新鮮でバラエティに富んだ個性的な食文化がある。これらをより差別性のある「泉州ならではの価値」として磨き上げつつ、外向きに発信していくことで、「泉州」の認知度向上をめざす。 (セカンド・デスティネーション) 現状では、泉州地域を主な目的地とするインバウンド客数は決して多くない。そのため、関西国際空港に近接する泉州地域の強みを最大限に発揮することが重要である。インバウンド客に対し、入国直後の旅行中に持ち運べる食品等の販売とそれによる認知、旅行中の大阪市内や京都における泉州PR、物販による出国直前の使いきり需要を掘り起こしのセカンド・デスティネーションを促す3つのパターンを想定し、「泉州」の認知度向上に貢献することをめざす。 (体験型観光) 泉州地域で作られる豊富な食材・食品を観光資源として活かすため、“買う”、“食べる”、“作る”の魅力をパッケージ化する。泉州地域の食材は多様かつ豊富であるので、食材そのものを打ち出すのではなく、それを複合化した食文化として再構築しブランド化するとともに、関西国際空港に近接する立地を活かし、インバウンド客に向けたプロモーションを実施する。 また、高野山や淡路島等で自転車ツーリングを楽しむ旅行者に対して、泉州サイクルルートを活用した地域資源のプロモーションや近隣府県と連携したサイクリングイベントの実施により誘客を図る。また、ワールドマスターズゲームズ2021関西では、関西国際空港から来日する自転車愛好家の増加が見込まれるため、その好機を生かして海外のサイクルツーリストの泉州地域への立ち寄りを促進する。 さらには、泉州地域に豊富に資源が存在する歴史文化や産業へとテーマを拡大し、さらなる誘客を図る。 【事業実施主体】一般社団法人 KIX泉州ツーリズムビューロー ※堺市から岬町までの9市4町における観光振興を目的とし、これまで個別の取り組みとして活動していた泉州観光プロモーション推進協議会、KIX泉州国際マラソン実行委員会、華やいで大阪・南泉州観光キャンペーン推進協議会の3団体を統合のうえ平成30年3月に設立された。9市4町は正会員として参画し、負担金及び会費を支出している。	

事業成果

1. プロモーション・商品企画・開発事業 1,074,849円

- ・デジタルプロモーション
- ・Web広告を利用したJapan Cycle Routeの魅力発信
- ・口コミサイトを活用したJapan Cycle Routeの魅力発信
- ・アナログプロモーション
- ・欧米豪マーケットにおける商談会を活用したJapan Cycle Routeのプロモーション
- ・サイクルツーリズムをテーマとした欧米豪有力メディアを活用したJapan Cycle Routeのプロモーション
- ・Japan Cycle Routeをプロモーションするためのセールスツール(パンフレット)の作成

2. 情報発信事業 1,230,813円

- ・Japan Cycle Routeホームページ(日・英)の製作・保守
- ・facebookなどを活用した英語圏へのJapan Cycle Routeの魅力発信(外注、JNTOプラットフォーム活用)
- ・泉州まるわかり屋の采井および情報発信、「食」に特化した特産品販売

3. 受入環境事業 888,566円

- ・Japan Cycle Routeの拠点・ルート構築のための調査
- ・Japan Cycle Routeの泉州内ルートの関連事業者へのサポート(英語表記など)
- ・外国人サイクリストを活用したJapan Cycle Routeに対する評価・改善調査
- ・地域の関連事業者に向けたインバウンドセミナーの開催
- ・宿泊場所や観光施設の状況調査
- ・海外調査会社を活用した泉州のインバウンド観光に関するデジタルアンケート調査
- ・RESASやDocomo InsightMarketingを活用した外国人旅行客の動向調査

4. DMOの専門人材人件費 1,657,772円

(1)観光分野の専門人材 6名

事業実績額4,852,000円 ※地方創生推進交付金 1/2 2,426,000円

令和2年度 地方創生推進交付金 事業報告

◆事業No:4

担当部局	事業名
総合政策部・市民生活環境部・教育部 政策推進課・産業観光課・生涯学習課	観光誘客連携による地域活性化事業
交付金決定額（単位:円）	実績額（単位:円）
15,297,000	14,460,234
事業概要	
プロジェクトブランドによる誘客を各地域の観光消費拡大につなげるため、全国の恋人の聖地参画市町村への不特定来訪旅行者のデータ収集規模を拡大し一元管理することにより、全国の恋人の聖地への旅行見込客たる大都市圏の特定個人に対して、IoTの活用により個人に対して直接広報・PRができる環境を整備する。 (1)ICTを活用した恋人の聖地等へ観光誘客するための「来訪旅行者情報共有のためのプラットフォームの整備」(プラットフォーム整備事業) 旅行者と各地域の観光サービスを直接結び付け、観光誘客を促すため、事業部会が、次の機能を有する情報共有のためのプラットフォームを整備する。さらに、協力事業者拠点登録事業者を開拓し、集客するための情報の登録を促す。また、当該プラットフォームから得られたデータを基に、PDCAサイクルによる観光サービスの向上やプラットフォームの機能の拡充等を行う。 ① 各市町村に訪問する旅行者等の顧客情報を登録し、IoT等を活用したプラットフォーム登録旅行者の状況(回遊状況)を把握する機能 ② 各市町村の店舗、特産品、グルメ、宿泊、施設、観光スポット、各種イベント等を登録し、自動的にWEB公開する機能 ③ 各市町村の民間事業者(店舗・施設等)を恋人の聖地「協力事業者拠点」として登録し、集客するための優待情報等を登録する機能 ④ 情報コンテンツの多言語化拡張機能 ⑤ ①で把握した情報を基に、②③の情報等を、必要な顧客にメール・SNSを利用して、必要な時期に、必要な場所で提供する機能 (2)恋人の聖地の魅力増進及び周辺領域へのブランドの波及(ブランド力増進・商品開発事業) 事業部会構成市町村がモニュメント設置といった恋人の聖地そのものの魅力を向上させるとともに、(1)によって得たデータなども活用して、事業部会が協力事業者拠点登録事業者らとともに、聖地の周辺に点在する店舗、特産品、グルメ、宿泊、施設、観光スポット、各種イベント等などの固有の資源を恋人の聖地ブランドと結び付けた新たな旅行プランなど商品・サービスの開発を行う。 (3)恋人の聖地観光誘客の共同プロモーション(ブランドプロモーション事業) プラットフォーム登録旅行者を中心とした旅行者やメディア等に対し、(1)により整備した機能を用いて、次の方法等により、事業部会構成員らが、協力事業者拠点登録事業者らの協力も得ながら、共同して、(2)により開発した恋人の聖地派生ブランド等のプロモーションを行い、(1)①のプラットフォームへの新規登録を促すとともに、「旅ナカ」(旅行者データ収集と現地情報提供)から「旅アート」(来訪情報の拡散とリピート・広域回遊促進)に、更には次の「旅マエ」(来訪促進)につなげ、新規顧客を獲得できるよう、旅行者自らがその体験をSNS等で配信するよう促す。 ① WEB発信に適した映像コンテンツ、ご当地限定サービス等、旅行者に対するプロモーションコンテンツの作成・開発・配信・配布 ② 各市町村等によるWEBサイト、SNS、メール、ビーコン等によるプッシュ型配信を活用した旅行者に対するきめ細かな情報発信 ③ 各種イベント等での旅行者に対する各種プロモーションによるプラットフォームへの新規登録やSNS等での投稿の促進 ④ ハッシュタグ「#恋人の聖地」といったSNS等の機能の活用による旅行者の体験の共有 ⑤ 観光メディア、観光事業者、マップ配信事業者に対する本事業のプロモーション	

事業成果

【ソフト事業】

(1) 恋人の聖地共同基盤「ICTを活用した観光誘客連携事業」業務委託
事業実績額 3,564,000円 ※地方創生推進交付金1/2 1,782,000円

■旅行者データ収集システム運営費

・システム使用費 480,000円

・カスタマイズ費 450,000円

・拠点取材制作費 250,000円

・情報制作配信費 200,000円

■アンケート調査・連携事務局運営費

・事務運営費 700,000円

・通信費 125,000円

・共同プロモーション運営費 270,000円

■共同連携誘客促進PR費

・共同PRWeb・チラシ・ポスター・のぼり制作費 400,000円

■旅行者登録促進費

・肖像権使用費・宣材頒布費・会議費・キャンペーン管理運営費 365,000円

※消費税計 324,000円

【ソフト事業】

(2) 各市町村の旅行者登録促進、回遊促進事業(連携イベント・プロモーション事業)
事業実績額 24,056,469円 ※地方創生推進交付金1/2 12,028,234円

＜泉南まるごとフェスティバル＞ 補助金 2,000,000円

■イベント会場設営等委託 1,764,252円

■広報費 231,000円

■軽作業補助謝礼 2,000円

■消耗品 50,117円

■自己資金 △47,369円

＜泉州光と音の夢花火等＞ 補助金 17,000,000円

■広告宣伝費

広告協賛金 600,000円

SNS広告 2,503,990円

広報費 1,280,000円

■代替イベント外注費

サプライズ花火 4,500,000円

イルミネーション 6,400,000円

ライトアップ 750,000円

■警備費

サプライズ花火警備 660,000円

ライトアップ警備 310,000円

支出合計 17,003,990円

差引損益 △3,990円

＜泉南・まちの活性化イベント＞ 委託料 4,116,695円

■誘客連携グッズ作成 943,800円

■ドライブインシアター開催 2,456,905円

■シティプロモーション動画作成 715,990円

＜自然ふれあいデイキャンプ＞ 202,790円

■デイキャンプ委託料 125,790円

■広報に係る印刷製本費 77,000円

<りんくうマラソン大会開催> 補助金 736,984円

- 会場借上料 32,550円
- 広告宣伝費 40,165円
- 消耗品費 620,108円
- 通信費 19,161円
- 報償費 15,000円
- 放送借上料 10,000円

(3)広域連携ブランド化・新商品開発事業

事業実績額 1,399,706円 ※地方創生推進交付金1/2 650,000円(上限額)

【ソフト事業】

<拠点整備周遊ルート構築事業>

<歴史的建造物を活かした誘客促進事業>

■歴史的建造物を活用した誘客事業実施支援業務委託 1,399,706円

歴史的建造物などを巡る「御財印(ございいん)めぐり」事業の創出、普及促進